



## 【防災・3年次】根室高校3年生防災教室の開催

1月30日(火)、3年生各クラスで防災教室を実施しました。

根室市役所総務部危機管理課の担当者の進行のもと、避難所運営ゲームの体験です。避難所ゲーム北海道版（Dおはぐ）を通じて、避難所運営で起き得る状況の理解と適切な対応方法をグループで議論しながら行っていきます。

一般的に避難を想定した避難者側の立場での訓練は、多くの学校でなされています。

しかし、避難者をどのように避難させるかというテーマや課題をもとに、運営スタッフ側の立場で災害時の避難誘導や保護を考える機会はありません。防災意識の高揚、避難所自治という観点から見ると大切な活動です。

活動の一部を紹介します。ある冬の時期に災害が起き、学校が避難所（体育館、各教室）となりました。初めに、体育館をどのように仕切るか（通路や出口の確保など）考えます。

避難者情報（幼児、老人など個人や世帯など）カードをめくりながら、その避難者の居住について考えます。さらに、避難者以外の情報（支援物資の支給、食事等）などから、グループ毎に議論しながら、適切な避難所運営について学びました。



### 【本校の防災施設 … 防災棟があります】 … 本校は海拔43mの避難所

本校には防災棟が併設されており、体育館に繋がっています。防災棟にはトイレやシャワー室が完備。学校敷地内にある発電機で発電、ボイラーで給湯できる仕組みが整えられています。

今回実施した避難所ゲーム北海道版（Dおはぐ）は、将来、本校生徒達が避難者または運営者の立場で、主体的に他者と協働して活動する担い手となることが期待されています。

## 【商業科・事務情報科】北斗小学校6年生の総合学習提案の実現へ向けて

2月22日(木)、本校商業科・事務情報科2年生が、根室市立北斗小学校に訪問して、6年生の総合的な学習の時間で実施した根室市の課題と提案の発表会の参観(予定)をします。

この発表を受けて、次年度、3年次課題研究の授業において、この提案内容の実現に向けた活動を行っていきます。地元の小学生の意見を本校商業科の生徒が解決する活動の開始です。

将来の地域を担う子どもたちが地域の課題解決に向けてを連携・協働して取り組みます。

## 【1・2年生、防災教室】令和5年度 救急救命講習の実施

2月7日(水)・8日(木)、2年生を対象とした防災教室(救命救急講習)が実施されました。

実施の目的は、日常生活や社会で遭遇する可能性のある災害や急病、事故などによる傷病者に対して、正しい知識を取得し、救命処置を実施するなど。積極的に社会に貢献できる青少年の育成です。

根室市消防署の救急救命員の方の監督のもと実施しました。なお、事前の研修で本校の先生6名が救急救命研修を受けおり、直接、各グループへ指導を行いました。

2月20日(火)には、1年生を対象に防災教室を実施予定。地震・津波に関する講義や防災伝言ゲームなどを予定です。



## 【校内研修会】ウェルビーイングな学校づくり～人間関係づくりの構築

2月6日(火)、本校の先生方対象の校内研修を実施しました。研修テーマ「ウェルビーイングな学校づくり～人間関係力の構築～」。

北海道立教育研究所 主任研究研修主事 渡辺大輔氏からの講話、演習を実施しました。

令和4年に生徒指導提要が改訂され、この内容に基づいて、これからの生徒指導の在り方を考える研修会です。生徒指導とは、生徒が社会の中で自分らしく生きることができる存在へと、自発的・自主的に成長や発達する過程を支える教育活動のこと。

生徒、教職員、保護者、地域と良好な関係を保つためのコミュニケーションの大切さを学ぶものでもありました。今後の教育活動に生かし、皆が精神的・身体的な良好な状況へと…

